



成田ロータリークラブ 週報



ROTARY SHARES

ロータリーは 分かちあいの心
国際ロータリー2007～08年度会長 ウィルフリッド・ウィルキンソン

第 2302 回例会 平成19年12月7日(金)

点 鐘
国 家

小川 賢 会長

ロータリーソング
四つのテスト

奉仕の理想

お客さま紹介
結婚・誕生祝

成田コスモポリタン RC 遠藤様

結婚祝い
誕生祝

市村 会員 加瀬間 明彦 会員(欠) 伊藤 会員(欠)
平野 省二 会員 山崎 会員(欠)

ニコニコBOX

- ・鈴木会員
- ・平山会員
- ・小川会員
- ・藤崎(壽)会員
- ・石橋会員
- ・松田会員
- ・諸岡会員
- ・設楽会員
- ・橘 会員

2人目の孫の誕生に対して。
孫の英検4級、2級合格に対して。
会員増強に尽力していただいた藤崎(壽)会員にお礼を込めて。
12月4日早朝、上町での近火見舞礼・N響切符
孫が橘先生にお世話になった事に対して。
振込詐欺を未然に防ぐことが出来たことに対して。
12月4日早朝、上町での近火見舞礼(防火協会会長として)
市から表彰(土産商会会長として)
患者さんに恵まれた事に対して。

会長挨拶

小川 賢 会長

- ・成田山新勝寺より総門建立への協力に対しましてお礼状を頂きました。
- ・藤崎(壽)会員に、感謝状が来ております。

米山奨学金(メジャードナー)/ポールハリスフェロー

- ・佐瀬会員表彰 ポールハリスフェロー
- ・12月 松田会員、橘会員 ポールハリスフェローとして寄付する事に決定



皆様こんにちは、今日は師走の例会となりました。12月15日から1月15日まで、中央労働災害防止協会が主唱する「年末年始無災害運動」、本年度は「年末年始の安全管理 基本をしっかり 心にゆとり」を標語として展開されます。

年末年始は、何かとあわただしい時期であり、普段の作業や生活のリズムが変わりやすく、事業場・職場全体が一斉に操業を停止したり、操業を開始するなど、通常では行わない非常作業等が多くなる時期であることから、各事業場・職場では災害防止のための特別な配慮が必要となります。

一年の締めくくりを笑顔で送り、災害のない明るい新年を迎えるため「安全最優先」の考え方を基本に、あわただしい時期にこそ、あわてず、ゆるまず、経営トップが安全に対する決意を新たに、作業前点検の実施、作業手順の遵守、非常作業における安全確認、交通ルールの徹底など、労働災害防止活動の原点に立ち返って行動しなければならないと思います。これは、労働安全衛生の見地からです。

12月4日、成田市役所6階会議室で「成田空港対策協議会勉強会」が同協議会主催で行われました。成田空港会社 森中小三郎社長の「成田空港の将来」、淑徳大学教授 廻洋子氏の「成田限界論を乗り越えて」、国土交通省航空局成田国際空港課長 羽尾一郎氏の「成田空港会社の完全民営化に向けた検討状況」の講演をお聞きしました。会員の方も多数ご出席でした。講演の趣旨として、世界の航空需要は飛躍的に増加している。アジア各国では、国際拠点空港の整備・拡充が着実に進展している。羽田空港の国際化が進展している。いまや成田・羽田の問題ではないとのことでした。

成田空港については、内陸空港の諸問題を解決しつつ、国際拠点空港として空港の容量(長さ回数)・都心からの交通アクセスによる利便性・地域住民と空港会社の成田空港の将来についての共同認識なくしては、存続も危ういという非常に厳しいご指摘でした。「地域として成田空港を育み、共に繁栄する発想へ」の転換が求められておりました。

森中社長のお話は、30日の卓話でいただいた内容でした。成田ロータリークラブとしては、長期計画「国際都市成田の発展のために」に基づきまして今後、成田空港と地域の共存共栄を目指して、職業奉仕・社会奉仕のうえでどのようなことが出来るか、会員各位のご意見をいただき活動して参りたいと思います。

委員会報告

・クラブ管理運営委員会 鶴岡 会員

半年を振り返って、各委員会発表を行っていただきたいと思います。

・地区インターアクト委員会 石橋 会員

フヂン交流、無事終了

幹事報告 松田 幹事

1. 佐原RCから例会変更の通知が来ております:12月13日の例会は夜間 1月3日は休会
2. 成田CP、八街、多古各クラブから週報が来ております
3. 国際交流協会からNEWS LETTERが来ております
4. 日本ロータリー親睦ゴルフの申し込み案内が来ております
5. 地区から昨年度のガバナ一月信合体本と地区協議会の報告書が来ております

してクラブ会長を務めるものとする。

第11条 入会金および会費

(挿入)入会の前2年以内にローターアクトとしての会員身分を終了したローターアクターには、入会金の支払いが義務づけられないものとする。

第12条 会員身分の存続 第4節 終結 欠席 (a) 出席率

- (1) 年度の各半期間において、メイクアップを含むクラブ例会出席率が少なくとも (変更) 50パーセントに達していなければならない。
- (2) 年度の各半期間に開かれた本クラブの例会総数のうち少なくとも30パーセントに出席しなければならない(挿入)RI理事会によって定義されたガバナー補佐は、この義務を免除されるものとする。

第5節 他の原因による終結 (a) 正当な根拠

(挿入)本会合の指針となる原則は、第7条の第1節および「四つのテスト」とする。

第10節 一時保留(新設)

本定款のいかなる規定にもかかわらず、理事会の見解において、

- (a) 会員が、本定款に従うことを拒否または怠った、あるいは会員としてふさわしくない振舞い、またはクラブに害をもたらすような振舞いをしたという信憑性のある告発があった場合、および、
- (b) これらの告発が立証され、それが当該会員の会員身分を終結するのに十分な理由となる場合、および、
- (c) 当該会員がその結果を待つ間、または理事会が適切と考える措置が取られるまでは、当該会員の会員身分に関していかなる措置も取らないことが望ましいとされる場合、および、
- (d) クラブの最善の利益のために、当該会員の会員身分に対する票決を取ることなく、当該会員の会員身分を一時保留とし、当該会員が例会やそのほかの本クラブの活動への出席や、本クラブのいかなる役職や任務からも除外されるべきである場合(本項の目的のため、当該会員は出席義務を免除されるものとする)、
理事会は、その3分の2以上の賛成票によって、理事会の決定する期間と追加条件に従い(ただし、いかなる場合も、正当に必要であるとみなされる期間内で)、
前述の通り会員の会員身分を一時保留とすることができる。

成田ロータリー・クラブ細則

第4条 役員の任務

第4節 幹事

(変更)会員の記録を整理保管し、会合における出席を記録し、クラブ、理事会および委員会の諸会合の通知を発送し、これらの会合の議事録をつくってこれを保管し、全会員の人頭分担金および半期報告を提出した7月1日または1月1日よりも後にクラブ会員に選ばれた正会員の比例人頭分担金を記載した毎年1月1日および7月1日現在の半期会員報告、会員資格変更報告、毎月の最終例会の後15日以内に地区ガバナーに対して行わなければならない月次出席報告を含む、諸種の義務報告をRIに対して行い、RI公式雑誌の購読料を徴収してこれをRIに送金し、その他通常その職に付随する任務を行うことをもって幹事の任務とする。

第6節 会場監督

(変更) 会場監督の任務は、クラブ例会をはじめとするすべての会議が、楽しく、秩序正しく運営されるよう常に心を配り、気品と風紀を守り、会合がその使命を発揮できるように設営・監督する責任を有する人である。会場監督は「S A A」と呼ばれる。クラブの会長・幹事と並んで役員としての地位が与えられ、極めて重要な存在である。

その他

新定款で第5条が新設挿入されたことにより、「定款第____条の規定に基づき」の表現が、1条ずつ繰り下がる。

2号議案 次年度第1・第2副会長決定の件

次年度第1副会長 秋葉会員

次年度第2副会長 諸岡会員



3号議案 次年度理事決定の件

石川 憲弘 会員 鈴木 徳英 会員 高橋 晋 会員
成田 温 会員 設楽 正行 会員

S . A . A . の推薦 橘 昌孝 会員

会議案 満場一致で可決

第7回 理事・役員会報告

- 1 . 大木会員、矢島会員の所属委員会について
大木会員・・・クラブ会報 矢島会員・・・運営管理
- 2 . 「なりた環境ネットワーク」設立意見交換会参加について
会長出席で了承
- 3 . 歳末助け合い 赤い羽根共同募金について
1万円です承
- 4 . 成田国際国流コンサート協賛金について
1万円です承

出席表

会員数	出席義務者数	出席数	欠席数	出席率	前回補正
53	53	34	19	64.15%	

MAKE UP CARD

氏名	月日	クラブ名
細矢 正雄 会員	9月22日	米山記念奨学会委員会
岡本 智洋 会員	11月14日	成田コスモリクリンクラブ
豊田 磐、藤崎 政吉、郡司 正幹、渡辺 孝 設楽 正行、飯田 正雄、平野 省二、喜久川 登 市村 公道、小川 賢、松田 泰長、成田 温 諸岡 靖彦 各会員	11月18日	会員増強委員会
平山 金吾 会員	11月21日	R-刈-財団アドバイザーの会
平山 金吾 会員	11月22, 23日	R-刈-研修会
石橋 菊太郎 会員	11月25日	千葉科学大学R-ターアクトクラブ
平山 金吾 会員	11月27日	R財団・米山合同委員会
豊田 磐、平山 金吾、藤崎 政吉、柴田 實 渡辺 孝、大木 健弥、設楽 正行、藤崎 壽路 石橋 菊太郎、平野 省二、高橋 晋、秋葉 博行 日暮 俊久、橘 昌孝、市村 公道、小川 賢 横田 匡彦、小宮山 四郎、松田 泰長、喜久川 登 工藤 照淳、佐瀬 和年、諸岡 靖彦、鈴木 徳英 鶴岡 茂樹、山田 真幸、石井 清、小林 孝行 各会員	11月27日	奉仕プロジェクト・R財団合同 委員会
平山 金吾、設楽 正行、石橋 菊太郎 秋葉 博行、喜久川 登、小川 賢、松田 泰長 諸岡 靖彦 各会員	11月30日	長期計画委員会
平山 金吾、設楽 正行、飯田 正雄 石橋 菊太郎、秋葉 博行、日暮 俊久、橘 昌孝 喜久川 登、小川 賢、松田 泰長、工藤 照淳 佐瀬 和年、石川 憲弘、諸岡 靖彦 各会員	11月30日	臨時理事会
近藤 博貴 会員	12月5日	2008~09年度カG補佐会議
小川 賢、松田 泰長、	12月7日	第7回理事・役員会

クラブ会報委員 担当：石橋 菊太郎

* 詳しい例会内容を希望なさる方は、音声テープ・ビデオテープを御覧下さい。
週報への投稿・御意見はクラブ会報委員長 伊藤まで
E-mail ito-kin-rice-m-i@if-n.ne.jp FAX 0476-22-5622

事務局 〒286-0127
成田市小菅700
成田ビューホテル
電話/FAX 0476-33-8786

例会場 成田ビューホテル
電話 0476-32-1111
例会日 金曜日 12:30
例會出欠連絡先(直通)
電話 0476-32-1192 FAX 0476-32-1078